保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和　６　年　３　月　１　日

事業所名　　サポートセンターみらい　　保護者等数（児童数）14名　回収数　14　割合　100　％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2			狭く感じるかと思いますが、利用児童の特性に合わせた活動エリアやの設定等、過ごしやすい環境を整えるために今後も変更し続けます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	4			制度上の人員配置は満たしています。 スタッフが送迎に出るため、職員が足りていないと感じる場面があるかと思います。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1			説明やアセスメントについて不足する点があったと思います。丁寧なアセスメントや面談、説明を心掛けていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	1			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	6	2		左記に該当する機関との交流は行えませんでした。次年度にどういう形がいいのか検討していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				連絡帳や迎え時に今日の様子や取り組みについて話をしています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1			今年度は連絡帳を通して助言や情報提供を行いました。次年度も様々な形でサポートを行います。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	3		当事業所に父母の会や保護者会といった団体はありません。法人としての父母の会について情報提供していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2			苦情やクレームはありませんでした。ただし様々な要望は出ていますので、現実的に対応可能な事から進めていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	4	1		広報や情報発信について周知することができませんでした。次年度は季節ごとに広報を発信できるよう企画していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	14				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	1		周知不足でした。現在、BCPや安全計画と連携した形で修正を行っています。完成次第、職員・保護者に周知を図ります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3			秋の防災訓練は成人の利用者と一緒に児童も参加しました。3月に総合防災訓練を実施するためこちらにも参加していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13		1		利用される子どもが安心して過ごすことができる環境を整えていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	12	2			研修等に参加し、必要な支援を届けるために必要な知識や技術の習得に励みます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。